

出演者募集

演出 岩井秀人 (ハイバイ)

岩井秀人 作 「新作(タイトル未定)」

岸田國士 作 「かんしゃく玉」

演劇界の第一線で活躍する演出家を招き、国内外の魅力的な戯曲を独自のリーディングとして上演する北九州芸術劇場リーディングセッション。作品創りの特徴は、役者は脚本を手に入れていることだけをルールにどんな演出もありえること、生演奏の音楽とのジョイントであること、本格的なスタッフワークが入ることなどです。役者の稽古から本番までを1週間以内に限定して、作り手にもお客様にも演劇のエッセンスを味わっていただくというこの人気企画、第16弾は演出に岩井秀人を迎え、主宰の劇団ハイバイでの本公演を控えた新作の初公開&岸田戯曲に初挑戦という豪華「初モノ」2本立てでお届けします!!



撮影：岩井泉

【演出】岩井秀人(いわい・ひでと) こんにちは。登場人物が三人以上になると、途端に台本を読めなくなる私、岩井秀人ですが、それでも面白かった岸田國士の作品。その岸田戯曲を含む二本立てでリーディングをやろうと思います。「不条理は笑えないと不条理とはいえない」という信条を僕がより深く噛みしめる理由になったものを、皆様にお伝えしたいということ踏まえまして、自分と言うのもあれですが、僕はパクリの天才です。色々なところから元ネタを引っ張ってきても、誰かに気づかれたことはありません。つまり「誤読」の天才ということです。なので「リーディング」ということは台本と俳優が、そのまま舞台上にあるわけですから、すでに面白く書かれている岸田戯曲を僕が得意の「誤読」でいじくった様を、俳優さんとお客様と一緒に眺めて遊べたらと思います。

プロフィール 劇作家・演出家・俳優・劇団ハイバイ主宰。2003年にハイバイを結成し、岩井自身の16歳から20歳まで引きこもりだったシリアスで個人的な体験を演劇に立ち上げ“笑えるトラウマ”に変換。自分と他人との距離感に敏感過ぎる「自意識のアンテナ」が「現代口語演劇のメソッド」を介すと、独自の切実さとおかしさを発揮し多くの人のシンパシーを得ることも発見しつつ、近年ではその劇世界も家族、他人、社会へと広がりを見せている。昨年上演した「て」（東京芸術劇場&北九州芸術劇場）は絶賛され、観客から熱い支持を得た。2010年5月29日(土)30日(日)には「ヒッキー・カンクーントルネード」(@福岡・西鉄ホール)の上演を控えている。

オーディション日程

2010年6月12日(土)・13日(日)
10:00~21:00 うち、いずれか1日

■会場：北九州芸術劇場 稽古場 (リバーウォーク北九州6階)

■応募締切：2010年6月1日(火) 必着

■応募資格：年齢・舞台経験不問
稽古・公演の全日程に必ず参加可能な方
*書類選考をする場合があります。

■募集人数：10名程度

■応募方法：裏面応募用紙(コピー可)を記入の上、
下記申込先まで郵送してください。
*オーディション2日前までに時間など詳細のご案内を郵送します。

稽古日程(予定)

9月13日(月)~17日(金)
13:00~21:00

会場：北九州芸術劇場 小劇場ほか

公演日程

9月18日(土)18:00
9月19日(日)14:00

会場：北九州芸術劇場 小劇場

*稽古・公演の期間中は、
終日ご予約を空けておいてください。

お申し込み
お問合わせ

北九州芸術劇場 リーディングセッション係
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11 TEL: 093-562-2530

